

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします



佐藤はるいさん(宮内)

(質問) 小さな孫が借り上げ住宅でバタバタ音を立てたりしないようにと気を使います。近所に相談できる人もいないので困ります。

(回答) 自宅と異なる環境の中での子育てには、さまざまご苦労があると思います。

村は、避難中の乳幼児とその保護者の交流の場として、今年1月から、各地で「いいたて子育てひろば」を開催し、村の保育士や幼稚園教諭による集団遊びや、保健師による子育て相談などを行っており、平成26年度はさらに事業を広げていく予定です。(☎健康福祉課福祉係 ☎024-562-4259)

また、それとは別に、村の主任児童委員が草野・飯樋幼稚園の施設を利用して毎週火曜日に「子育てサロン」を開いており、参加者が親交を深めています。(☎主任児童委員・長正サツキ ☎080-1826-5506)

また、「やまゆり保育所」は、川俣町飯坂で保育を行っております。随時入所希望者の見学なども受け付けております。(☎やまゆり保育所 ☎080-6043-1086)

住宅については、県の復興公営住宅の第一期分募集要項を配布中です。こちらは今月1日から5月30日までの応募となります。

また子育て世帯の入居を想定した村の復興公営住宅「飯野町団地」は9月頃の入居を目標に整備を進めております。応募をご検討の場合は4月5日発行のお知らせ版をご覧の上、資料をご請求ください。



阿部啓子さん(前田・八和木)

(質問) 線量の高い滝下地区に自宅があります。ふるさとを残したいけれど、除染をしても、子どもと一緒に住めるだろうかと悩みます。

(回答) 平成24年7月の国の「避難指示区域の見直し」は行政区単位で行われ、高線量のいわゆるホットスポットを抱える滝下地区も居住制限区域となっています。

さらに昨年、国は、帰還困難区域住民の避難先での住宅購入を支援すると発表し、「全員帰還」を目指すとしていた方針を転換しました。そこでもまた、帰還困難区域内の方、区域外の方それぞれが、複雑な思いを抱かれたのではないのでしょうか。

今月から再開される国の本格除染は、帰還困難区域の長泥を除く14行政区の住環境と、5行政区の住環境及び農地の除染を年度内に終了する予定です。村は、ガンマカメラ等による除染後の検証を行いながら、取り残しやホットスポットが見受けられた時にはフォローアップ除染(再除染)をするよう、国に強く求めてまいります。

なお、4月からは、除染を担当する除染推進課が村役場本庁で業務にあたります。まずは国の除染がきちんと行われるよう注視してまいりますので、お気づきの点などありましたら、いつでもお問い合わせください(除染推進課除染係 ☎0244-42-1625)。

「ご協力ありがとうございました」  
3月11日・14日  
飯舘村役場飯野出張所でお聞きしました

いいたてのおはなし 聞かせっかい 12



姥捨山

昔はな、六十になつと息子が背負つて姥捨山さ連れで行ぐんだつた。背負つてぐの重いんだつた。捨てられる母親は山さ行く途中に木の枝を折りながら行くんだ。息子は、「何すんだべな」と思つていたら、「暗くなつても、枝折つてきたがら、それを頼つて帰つと迷わねで家さ帰れつから」つて息子に言つた。息子は「こんな子を案じる親ごど投げらんにえ」つて、まだ背負つて家さ連れで来て、殿様に見つかさつちやら殺されつちまうがら、見つかんねように便所裏さ隠して、「ご飯運んで食わせでいだど。」

そのうち殿様がら、知恵試しを出さつちや。「灰で縄をなえ」つて言うんだ。集ばつて皆して考えでも誰も分がんねの。息子は困つて母親に相談したら、「ほだごど簡単だ。藁を塩水さうるがして、よつく縄なつて、そうして静かに焼いでみる」。その通りやつてみたら、そつくり焼けどがら殿様さ出した。殿様は感心しつちまつた。

その後、今度は、「石さ糸通して来」。まだその息子、母親に聞いてみだ。「それも簡単だ。石の片つぽさ水飴塗つておいで、アリス糸結つつけで、こつちがら通せ」。殿様が聞いたど。「感心だ。誰に教らつちや」「実は親のごど捨てらんにえくて、その親に教えでもらつた」つて言つた。

「ほんじえは、年寄り粗末にできね」つて、皆姥捨山がら戻さつちやつて話だ。

「話者/故・高橋キミイさん(深谷) 聞いたて 民話の会発行「飯舘むかしはなし」から転載」

この民話は各地に多数の類話があります。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
佐藤 優愛ちゃん	真吾・枝穂美	二枚橋・須萱
菅野 琉翔くん	貢・里美	関根・松塚
高倉 実那ちゃん	政知・亜由美	前田
菅野 風雅くん	浩平・紗織	上飯樋
青田 勇愛くん	大希・真恵	草野

すくすくと元気に育ってね



結婚おめでとう

氏名	行政区
菅野 佳祐	比叡
大橋 彩夏	福島市

いつまでもお幸せに



おくやみ

氏名	年齢	行政区
青山 茂	83	草野
菅野 栄	81	二枚橋・須萱
永木 徳江	64	飯樋町
三幡 ナツイ	98	伊丹沢
熊谷 ミトリ	87	飯樋町
二階堂 清子	65	飯樋町
赤石 澄	90	前田・八和木
原田 侃	75	飯樋町
石黒 隆夫	76	深谷
	96	八木沢・芦原

ご冥福をお祈り申し上げます

(2月21日から3月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出て下さい。

編集後記

6年前の小学校入学式で取材した当時の新入生たちが、今春学び舎を巣立ちました。凛々しい表情で胸を張った姿を見て、「成長過程を見守ることができるようになること」が、今号が最後となりました。今号も取材にご協力いただいた方々と励ましたいたえてくださった仲間たちに、この場を借りて心から感謝します。▼今後、別の立場で皆さんの役にたてるよう努めますので、これからもよろしくお願いいたします。▼新しい担当と「広報いいたて」をこれからはどうぞごひいきに!!半年間ありがとうございました。(こ)